

地域公共交通確保維持改善事業(新モビリティサービス推進事業)・事業評価総括表

令和7年2月28日
北海道運輸局

評価対象事業名: 令和5年度 地域交通キャッシュレス決済導入支援事業

①補助事業者	②事業概要	補助事業者における事業評価結果			地方運輸局等における 二次評価結果	備考
		③事業実施の適切性	④目標・効果の達成状況	⑤事業の今後の改善点	評価結果	
十勝バス株式会社	都市間バス「帯広旭川線」で使用していた車両について、バス車内での乗車券販売は現金のみ使用可能であったが、当該区間で途中乗車するお客様には外国人も多く、クレジットカードやQRコード決済が無く困っていたため、キャッシュレス決済機器を導入し利便性の向上を図る。	A 機器の納品～設置が当初予定より遅れ、計画を一部変更したが、年度内に設置を終了することができた。	A 目標値 ①月間利用件数30件 ②バス車内運賃収入前年対比2%増(十勝バス担当便) ①バス車内運賃支払い26件中キャッシュレス決済は4件(令和6年4月実績) ②0.01%減 令和5年4月:1.18% 令和6年4月:1.17%	特に外国人利用客に対し、現金を持たずともバスを利用できる利便性をPRしていくことで、これまでバスを利用していなかった顧客層へ関心を広げていく。	評価結果 ・一部、計画に位置づけられた目標を達成できていない点があった。 ・引き続き周知を図ることで、さらなる利便性向上につながることを期待する。	